

學齡前幼兒教育機關と幼稚園の問題 に関する部の報告

本文は一九三五年ロンドンに於て開催せられた第六回世界教育會議の學齡前幼稚園部會の議事記錄を翻譯したもの。

議長 アリダ・ヴィ・シン女史 Miss Alida V. Shinn(ヤッホルニヤ・ミ尔斯大學 Mills College, California)。

名譽書記 グレース・オウエン女史 Miss Grace Owen(英國託兒所協會名譽顧問 Nursery School Association of

Great Britain H. Adviser)

會場 カーファックス集會室 The Carfax Assembly Rooms

討議題目 變革途上の世界に於ける子供 "Children in a Changing World"

會議 第一日 八月十二日 月曜 午前十時

議長 挨拶

茲に「變革途上の世界に於ける子供の達」の問題が選ばれたのは、最近の一ヶ月間が特に我々に對して此の我々の住む世界が、其の新しき發見の新しか經濟上の諸問題を以つて變化してあるの事實を感じしむるものがあつたからである。眞にサットン博士 Dr. Sutton も謂はれる通り、「我々は一時代の災厄を次の時代にまで及ぼさなければならぬ」とある。子供の社會的地位が素晴らしい速度を以つて擴張されて行くにつれて、我々は益々保育學校 Nursery School の必要を認めざるを得ない。不良住宅地區改良の如き問題が未だ充分でないといふ事、大人に對て新しき生活方法に付いての教育が必要であるといふ事、而して若し不良住宅地區の眞の改良を望むならば我々は其のための、又新しき生活方法のための用意を、人格の出來る初期の時代に於いてしなければならないといふ事を知るのである。又我々は若し國民の國際的理諭を望むならば、それは子供から始められなければならぬといふことを發見するのである。

次いでグレース・オウエン女史 Miss Grace Owen 起出の婦の園會長 ハーライ・マケンゼー夫人 Lady Leslie Mackenzie 英國託児所協會會長 H. L. M. H. M. 夫人 President of the Nursery School Association Mrs. H. J. Eveleigh 及び出の部の書記長 ジュリア・ウェード・アボット女史 Miss Julia Wade Abbot からの缺席の挨拶の手紙を朗讀した。

學齡前幼兒教育運動の進展に關する報告

日本

高市慶雄學士(日本)は、學齡前の幼兒及び幼稚園年齢の子ども達のための日本に於ける二つの方法に付いて述べた。即ち、一つは教育的目的の爲に行はれ、文部大臣の所管の下にある幼稚園一つは主として社會政策的目的のために内務省社會局の所管の下に行はれて居る託児所である。現在日本には三千四百〇三の幼稚園と四百六十三の託児所があるが、前者は月謝を徵するのに對し後者は無料である。之に加へて、農業勞動者の子ども達の爲に農繁期に行はれる多數の季節的託児所がある。課程には自由遊戯・唱歌・お話・會話・觀察・手技等が含まれ、フレーベルの方法が他の新しい科學的方法と共に用ひられて居る。子ども達の精神的並に肉體的福祉のために周到な注意が拂はれて居ると言ふ。學士は尙、日本に於ける現代の教育組織に關する歴史について興味ある敘述をされ、そして一九二六年に公布せられた日本の幼稚園規則が、明らかに一九一八年の英國保育學校規則の影響を受けてゐると言はれた。

學齡前幼兒の教育運動に對する一般國民の關心は今や非常に高まりつゝある。而して日本に於いては、國家の基礎は實に家庭にあるのであつて然かも幼兒のための社會施設は家庭の延長なりと考へられて居るのであるから、家庭と幼兒の教育機關との關係は緊密なるものである、と述べた。

アメリカ合衆國

マーリー・リーパー女史(アメリカ合衆國兒童期教育協會) Miss Mary Leeper, Association for Childhood Education

U.S.A.)はアメリカ合衆國に於ける幼児教育の最近の發展を、一一つの題目の下に述べた。

(a) 保育理論の實際に就いての變化。

(b) 幼児教育施設の非常なる進展

保育理論の實際に就いての變化に關しては次の如き要領によつて述べられた。

1、自ら進んで専門的研究機關のメンバーシンなる保母の數が非常に増加して來る。

2、保育課程最新の實習、子らも、兩親・保姆間の調整等に關する諸問題についての批判的研究を目的とする保母達の會議團體が増加して来る。

3、子らもの教育に於ける環境の及ぼす影響に云々に付いて關心を拂ふ傾向が強まり、自然社會環境を健全にするために助力をなすべき或る責任を認める傾向が強くなつて來た。

4、保育學校(託兒所)幼稚園及び小學校との關聯をより緊密なるものとすることが強調され、實現され得る。

「臨時保育學校計畫」が實施せられた爲に、幼児に對する教育の機會が近年頻しく發展して來た。一九三三年秋までは、アメリカ合衆國に於ける幼稚園は僅かに三百足らずであり、而かも其の大半は個人經營のものであつたのが、昨年中には千八百九十九の臨時保育學校が開設された。此の臨時保育學校は合衆國臨時救濟事業聯盟 Federal Emergency Relief Administration の合衆國教育部 United States Office of Education の聯合指導の下に行はれたものであつた。それ等の保育學校は約五萬人の貧しい子らも達の其の家族の救濟の爲に働き約五千人の職員保姆、看護婦、栄養手等

が之れに當つた。其の保育時間は終日で、其の日課として給食、午睡、室内及び室外の遊戯、規則的な身體検査、疾病に對する手當等がなされた。又兩親の教育、家庭、學校との協力は、此の計畫の最も重要な部分であつた。

此の臨時保育學校計畫は、次の三つの専門機關の協力の下に行はれて居る。即ち幼兒教育協會 (Association for Childhood Education) 全國記兒教育協會 (the National Association for Nursery Education, 全國兩親教育協議會 the National Council of Parent Education) である。

その計畫は、國民一般に、幼兒教育の必要性に付いて關心を増大せしめ、國の教育制度中に於ける保育學校の増加に對する慾望を起ねしめたのである。

ロシヤ

バーナード・アスキー夫人 Mrs. Vera Fediaevsky (U. S. S. R.) の報告書をグース・オウエン女史が代讀した。

「革命前の」ロシヤに於ける幼稚園は、個人經營のものやあつて、而かも其の數は極めて少なからぬものであつたが、革命後に於いては、幼兒教育は國家の重要な問題であると認められるようになり、幼稚園の施設網は大いに擴大普及されるに至つた。

幼稚園はソヴェト聯邦の教育人民委員會 People's Commissariats of Education of the Constituent Republic の所管の下にある。

此の幼稚園では三歳から七歳までの子も達を保育し、其の時間は一日九時間乃至十時間、又時には十四時間も預る事もある。子も達はその間、散歩したり、晝寝したり、食事を與へられたりする。其の食事は極めて豊富で、例へばベタ、玉子、野菜、蜜柑その他の果物等が與へられる。

斯くの如くして、幼稚園は子供に集合的教育を與へるのみならず、其の母親達が自由に、政治や産業や、又社會的な生活並に研究に參與し得る時間を與へるのである。

ソビエット聯邦 Soviet Union の學齡前幼兒教育事業の主なる特質を摘記すれば次の如きものである。

- 1、都市並に農村に於ける労働者大衆の爲にざしく幼稚園を設けつゝある。こゝ。
- 2、產業計畫及び國立集團農場等幼稚園等を密切なる關係に置いてゐる。こゝ。
- 3、兩親との協力に大きな注意が拂はれてゐる。こゝ。
- 4、教育學的研究を怠らない事。

5、幼稚園等兒童遊園の絶えざる發達に力を注いでゐる。即ち一九二九年には、ソヴィエット聯邦に於ける常設幼稚園の數は二千二百十九、其の保育幼兒の數は十一萬五千であつたのが、一九三四年に於いては、一二萬四百の學齡前幼兒のための施設數、其の取扱幼兒の數は實に百萬を超えたのみならず、更に三百萬の子も達が臨時の季節的兒童遊園を利用したのである。

教育人民委員會の統計によれば一九三五年に於ける學齡前幼兒の施設に要した經費は、十一億二百十萬三千四百ルーピルに上つて居る。

黨の組織は學齡前幼兒の教育に對して非常なる注意を拂つて居り、此の問題に關しては大新聞に於いて屢々論議されてゐる。

幼稚園の課程は教育人民委員會(R. S. F. S. R.)から發行されて居り、それは各年齢に應じて子供の性能と共に共產主義教育の目的が考慮されて居る。それには社會的、政治的教育、文化的、體育的訓練並に其の他の教育に關する各部門

に關しての方針が示されて居る。

此の報告書は、更に、託児所(保育學校)と幼稚園に於ける自然研究、唱歌、藝術的表現とに關する目的と方法とに付いて述べてゐる。幼稚園の事業は規定の課程によつて行はれるが、託児所の事業は各々の地方的環境に應じて行はれる。即ち自然研究と手技のための豊富な材料は同時に創造的遊戯の爲に用るられる。例之、冬には雪で作る模型が自己表現の最も優れた媒介となつて、子供達はトンネルや井戸を堀つたり、色氷で窓を付けた家等を建てるのである。子供達の藝術的發展のために環境を結び付けることが非常に強調され、幼稚園構内の清潔と裝飾に對して特別の注意が拂はれる。

尚、音樂教育の重要性と其の一般教育並に健康増進に於ける密接なる關係が一般に認識され、音樂の仕事は此の二方面のために行はれて居る。即ち、一定の規則的な音樂の時間がある外に、總ての子供の活動には音樂を伴はせてゐる。幼稚園の課程の總ての方面に於て、其の實際は調査研究と常に密接な關係を持たせて居る。

(學齡前幼兒教育運動の發展に關する報告は火曜迄繼續された)。

五歳未満幼兒の心理學に於ける最近の發達に就いて

ローハン大学兒童學部長スザン・アイザック博士(Head of the Department of Child Development University of London)

序 説

四十五分間では、最近の研究の概要すら述べるゝことは難しい。故に茲では特に幼兒教育及び幼兒精神衛生の實際的方面の知識に役立つゝうな問題を選ばん所とし度い。

即ち次の三種の主要なる研究が我々の知識に貢献するゝ思ふのである。

- 1、觀察的研究。即ち、社會性並に情緒の發達に關するブリッヂ Bridge の研究、幼兒の怒りに關するグッドイナフ Goodenough の研究及びヒューラー Bühler の誕生後一年間に於ける幼兒の發達に付いての研究、私自身の幼稚園年齢時代の知性並に社會性の發達に幼兒の神經的障礙に關する研究。
- 2、知能の成長に關する實驗的検査。即ち、ゲッセル、Gesell ハヤー Shirley ハヤー Bühler スタッツマン Stutsman 及び其の他の諸家による研究。

- 3、生後一歳半未満の幼兒に關する精神分析的研究。即ち、神經病と精神病と知的抑制の病原學に關するメラニクライン Melanie Klein ハメリタ・シュミデバーグ Melitta Schmideberg の研究、及び同じく兩氏の普通發育兒童の遊戯と熟練の興味の意義に關する研究。

敍上の如き方面的研究は、其の結果に於て多くの基本的問題に關聯して居るのである。

特に重要な問題

- A 子どもの知的(實驗的もふくむ)發達、社會的發達及び感情的發達の各方面が便宜上屢々別々なものとして取扱はれて居る。然し事實をほんとうに諒解する爲に特に重要な一つは、是等がそれべく獨立した問題でない事、殊じ一歳位迄の發達では、是等は殆ど別々に切り離しては考へ得られない事である。

(a) 肉體的理由に原因して知的問題を惹き起し来る諸情勢は始期興味と聯關係する。

(b) 幼児に於いて、無意識な幻想を含む初期の恐怖は感情とも觀念ともみなす事が出來る。知的過程は感情過程から起る。子さもの初期の論理(ピアジー Piaget)によつて示された因果關係の初期型態で、動機主義、結果主義、現象主義の如きものは物的世界を誤り解せしめるばかりでなく、幼児の心配とも感情的困却に關係して非常な重要さをもつて居る。

精神衛生に關する重要な實際的部層。

B 誕生後最初の五年間の發達は單純なるものではない。目に見えて顯著なる發達を示す。一ヶ月から約五ヶ月迄、五ヶ月より步行と言語の出来る迄(約十五ヶ月)十五六ヶ月より三歳迄、三歳より五歳迄、それ等の時代に於いて子さもの示す要求は夫々異つて居り、それは各々重要な實際的部層を有つて居る。

之れ等の部層は古い地層學上の層の如きものではない。或る一つの層と他の一つの層との間に於ける重要な相違は、(a) 經驗の累加的影响と、(b) 本能的及び感情的要求の認識過程の相互作用からおこる。最年少兒は問題を解く人である。

彼は「彼自身の感覺の發達」或は自己の熟練等には少しも關係せずに、毎つも問題を解いてゐる。幻想と想像力は生後數ヶ月にして顯はれる。そして習慣と模倣は常に興味によつて導かれる。

C 生後の一年。本能的 requirement に基いた知的成長。最初の九ヶ月間はしゃべる事が優勢で、他の活動はこの動作に附隨する位置にある。認識と記憶のあらはれとは先づ食べるところから始まり、次いで母に對する子さもの關係の他の部面に及ぶ。初めの頃は主として顔に興味を覺える。五ヶ月迄は抑制的表情動作即ち「にげ」と「ふせぎ」とが主である。續いて五ヶ月から一年の終り迄には肯定的表情動作が發達する。それから又五ヶ月後には、社會的原因による苦痛と歡喜が段々増加し、不安の原因としての衝動に對する失望が重要視されて來る。社會的刺戟に對する感覺から言葉の調子の變化が起るが、それ

は人に對する認識の發達共に起る不安の主要な原因として見られる。尙、後半年に於いては人に對する經驗的興味が發達する。

知的發達に於ける二つの主要なる方向。

(1) 肯定的感應の漸次的增加と否定的感應の漸次的減少。

(2) 直接的、經驗的動作(發聲をも含む)のための單純反應並に衝動運動の減退は約五ヶ月目に起る變化である。又半年後に於いては組織的遊戲活動、道具の最初の使用が始まる。

生後五六ヶ月の所謂注目期に於ける之れ等の客觀的事實に就いてメラニー・クライン Melanie Klein の氣狂じみたり滅入つたりする狀態に關する精神發達學上の研究によつて今は一層明らかにされた。子どもが初めて其の母親を一人の人として完全に認識するに至る事實は其の後の發達に於ける中心點であることが強調されて居る。即ちこの認識は、愛する人は又同時に憎惡と攻撃の衝動の對象であるといふ事の自覺を伴ふからである。「子どもの正常なる發達と其の愛に對する能力は主として、此の重要な時期に於いて其の自我が如何に働くかといふ事に依存するのである」。

D 十五ヶ月乃至十八ヶ月から三歳迄に於ける感情的發達、癪癖、強情、恐怖等は屢々普通の子どもの素直さを破壊する。此の期に於ける發達の鍵としての習慣反射説の失敗。之れ等の現象と、子どもの生活に關する大きな諸問題、即ち、愛と憎しみ、又攻擊、離反、失敗、抗争、無智、及び熟練の不足等々に對する調節等との關係。母親及び乳母が幼兒の精神衛生に關する或る程度の理解を有つた時の特に必要なること。

子どもが困難に打勝つ精神的過程。正しき基準の必要。眞似ごとあそびの價値及び精神衛生上の正常なる習熟の發達。両親及び乳母が子どもにも對する必要以上の心配を避ける事の重要なこと。託児所に於ける一歳の子どもに對する特別なる注

意。

E 二歳より五歳迄。

(a) 社會的現象——集團の中に於いて増加する——社會的交渉の仕方、社會的發展を導く潛在的素因等に關する客觀的研究。攻擊と協同を引起す事情。六歳及び七歳の子らに「社會的本能」の現はれる所を要求する事は今日では不需要であり、不可能である。社會生活の根柢は子らの兩親との關係に基礎を置く。子らを社會的ならしめる變化と發展の狀態は既に生後五歳までの間に觀る事が出来る。子らの大人に對する關係の變化は、其の子らも他の子らも達との關係の變化と並行する。

(b) 社會的發達の此の問題は「罪」の病原論の問題と結合される。罪悪感と責任感の徵候は、自然的に幼兒の裡に發達し、初期の精神發達に生れつゝあるものである。道徳的責任最も幼少時に於ける不安並に幻想との關係。

F 總べて之れ等の問題は、生後五歳迄の時期に於ける遊戯活動に就いての我々のより大なる、より詳細なる認識として役立つものである。

(a) その知的價値。——肉體的、社會的世界を知らうとする子らの試みとしての遊戯。即ち假説の推理を發達せしん真似だの遊戯の重要性。

(b) 正常の子らの精神發達に於ける遊戯の重要性。

次いでカザリハ・ムー・ブリッヂ博士(モントリールのマックギル大學) Dr. Katharine M. B. Bridges McGill University, Montreal とマウリス・ハンブリン・スミス博士 Dr. Maurice Hamblin Smith(精神科學雜誌編輯長) Editon

會議第一日 (1) 八月十二日 月曜日 午後二時

幼児の美的経験についての談話會

議長 リ・ヤハ・トコホ女史 Miss Lillian de Lissa (ローラン・ル・リ・ル教員養生所校長、英國記兒所協會 Principal, Gipsy Hill Training College, London; Chairman, Nursery School Association of Great Britain)

議長

從來の教育は餘りに知育に偏はれて、情操的、美的、直觀的發達といふ方面には冷淡であつた。即ち、子らをあゝかうの教ぐるのに専らであつて、彼等が自然的に發達するのを助け、吾々の複雜した人間性を作る所の刺戟、衝動、興味及び力量を云つたものに表現を與へさせよといふ事には、やほり努めなかつたのである。

子のものに対する心理學的研究を觀察によつて吾々は一段と廣く且つ深く彼等を解するものが出来るやうになつた。其の結果として教育は、あの幼な子達の眞の友達であるハーメル Fröbel が斯くあるべしと言つた——即ち「受動的にして、隨伴的なもの」になりつゝある。教師が立てた計畫を豫定をプログラム、そして行動に付いての大人の標準は今や中心の舞臺から消えて、教育は自發的、自然的の成長の途をさりつゝある。

然し教育の分野に於ては、未だ此の變化の結果は今日我々の都會の問題に於けるばかり明らかには現はれてゐないのである。總ぐての子も達は、生きて居り成長する物を好み、夫れ等に注意を向けたがる。音樂に興味をもたぬ子も、歌は

す踊らぬ子も、又繪を描かず繪具をねらず、眞似をしたがらない子もは全く例外的な子もなのである。斯くて今日の自由教育を目的とする學校に於ては自發活動の分野は重要な位置を占めてゐる。

子もは、極く幼い時期に於いて既にリズムに對して興味を表はす、一歳では子も達はリズミカルに腕足を動かす。それから彼等自身のリズムを真似し、それを繰りかへす。そして一年二ヶ月位の時期には他から教へられたりズムを繰りかへす事が出来る。子もに對する音樂の影響に就いて世間一般に信じられてゐることは、あの快い子守唄になつて我々に與へられてゐる。子もを眠らせる爲に、單に搖がすゝ言ふ事すらないで、子もをたつた一人で静かに寝かせて置いた方がよいと言ふ、近代的健康法の實際は、子も達にこつてあの唄聲に較べては死の鐘聲ともひゞいたであらうか私は思ふ。私は、それは尊いかけ替へもない或る大切な物を子もから奪ひ去つたのではないかすら思ふのである。

最近圖畫教育に於いて、多くの實驗がなされた。そして其の最も顯著なる結果は、何れも子も達が良い充分な材料を與へられて自由に置かれた場合に於いて得られて居る。此の問題の偉大なる開拓者は云ふまでもなくキゼック教授 Cizek である。維納に於ける教授の仕事は、世界的興味を惹いてゐる。教授に激勵されて、世界各方面に於いて幾多の經驗が積まれたのであるが、其の中でも最も興味のある仕事が現在我がロンドン市立の學校に於いてリチャードソン女史 Miss Richardson と其の同僚により行はれて居る。

多くの幼兒達は、圖畫に於て、天才的な、或は少くとも特別の才能といふ様な非常な才能と技量を示める。然し、其の大多數のものは、青年期の近づくにつれて、之れを失ひ、其の後は一度此の様な才能を表はさない云々これが分る。此の事實は、美的興味として現はれるものが實際に於いては、自己表現と、そして子もが知らうとしてゐるもの及び特

に興味をもつてゐるもの外部に表現せんとする強き慾望であることを暗示するものではあるまい。學齢前の施設に行く幼児の年頃と云ふものは、凡ゆる發達が始まる時である。幼い子ども達が自由に遊んでゐるのを見てゐる、彼等が其の美的發達を始める種々の方法を講じて居るのに氣が付くであらう。例之、其の一つは彼等が物を使用することに於いて見られる。先づ初期の過程に於いては、子どもの興味は、活動の中にある。使用される物は副的興味の対象に過ぎない。彼の活動的目的に役立つ物なら何でも受け容れられる。そして子どもは、ガラガラでも人形でも金時計でもさへも同じように喜んで振つたり叩きつけたりするであらう。此の時代を通つてから子どもは物の組立て及び創造に興味をもつ時代に到達するのである。此の時代になれば、物は辨別をもつて、選ばれ、活動は豫定をもつて計畫される。活動に於ける原始的な興味、それは屢々無目的である此の時代から、物を變形し、それに彼の個性を刻みつけるための活動をともる時代に至るところの、斯の経過こそは子どもが動物と異つてゐることを示す一例である。

もう一つの美的發達と決定的な關聯をもつ幼児期の特質的な活動は、その環境に對する知覺的發見に於ける子どもの興味である。子ども達は彼等の出逢ふ總べての物を見たり、觸つたり、聞いたり、感じたりしたがる。若しも環境が拔目なくよく用意され、刺戟と養育に備へられてゐるならば、子どもは豊かな知覺的印象、鋭い觀察力、色や音に對する、又組織や形に對する洗練された感受性を育て上げ、而して趣味と稱ばれてゐる何か説明の出來ない或る物を發達させ初めるのである。私は色彩に對して非常に興味を持つてゐる一人の幼い少女のことを特に記憶してゐる。彼女の興味は最初にモンテソーリの色具に依つて呼び醒まされた。それから彼女は自分の上つてゐる託児所に於いて澤山の美しい色の織物や教材を效果的に弄つたり、並べたりする時代を経過した。四歳半か五歳の時になると、彼女は花を揃へる事に興味を覚え、そして

色を配合するに非常に小さな楽しみを覺えるようになつた。或る時は全部同じ色の花ばかり集めて見るかと思へば或る時は又著しい對照的な色の花を揃へた。又或る時は同色の花で濃いのや淡いのを全部集めて一つの花瓶にさした。或る時、彼女を喜ばす爲に言ふよりも或ひは彼女の靈感の爲に言つた方がいいかも知れぬ——スイートピイの鉢をこゝのへてやつたところが、彼女はそれを低いテーブルの上に置き、その側に椅子をひき寄せ、自分からそれ等についての子供らしい歌を作り、そしてそれを歌つたり、又明らかに花に向つて話しかけたりしたのである。彼女はそんな所を私から觀られてゐるところを全く知らなかつたのであるが、それは非常に美しい情景であつた。私は斯の美的經驗が、音樂と同類項にされてカーネル女史 Miss Carnell によつて主張されるか、或は自然と同類項されてクロスラン女史 Miss Crosland によつて主張されるか、或は又それが一般的な審美的感受性に屬し、従つてビオラ博士 Dr. Viola が取扱つてゐるような一般藝術に屬するかどうかは知らないのである。まあ此の邊で會の本論に歸つて問題を決めるに至つた。

音 樂

マーベル・カーネル女史 Miss Mabel Carnell

(イギリス)

「學生時代に於いては、大概の教師達は『教へる』から、言葉は『私は音樂を教へる』から、場合の『私は子供を教へる』、この場合の二つの目的をもつて居ると思つて居るものである。而して専門家の教師達は、其の學科に對する當然なる熱心さの爲に反つて生徒達のもつて廣い要求を見落すようないようによつて茲に述べる事柄に關して時々自分の意識を檢討して見る必要がある、私は思ふのである。之れは極く小さい子供もが關係してゐる場合には、多分もつてはつきりして來るであらうと思ふ。學齡前児の教育機關は、形式的な教授をする所ではない。それは寧ろ、それ自ら子供の最大

の完全圓滿なる成長と發展を導き出すような環境を準備する場所である。音樂教師としての私の経験は、私をして次の如く考へさせる——即ち、學齡前の幼兒教育の音樂に關する限り、音樂家のより狹い目的とは、必ずしも一致する必要はない。尤も實際の練習に於ては、専門家の教師にも専門家でない教師にも夫々批判が下されるのでありて、音樂家は幼兒の心理學的必要性に對して理解を缺くところがあり、教育家は一般に音樂的な素養を缺いてゐる。此の困難に對する理想的解決法は、専門的な音樂教師が巡回して毎つも子も達と一緒にゐる保育學校の保姆と協働する事であらう。若しも經濟的其他の理由で之れが出來ない所では、正式に教育を受けた保姆が子も達に音樂を教へることが望ましい。然し此場合には保姆は自分で音樂の勉強を續けると共に専門的音樂教師の助言を受けるべきである。

幼稚園期に於ける子も達は、肉體的成長と、マルグリット・ド・ラモン・マーガレット・Drummond が「心の黎明」と呼んでゐるものに非常に大きな關係を持つ大切な時である。此の二方面の發達のつながりは意識への途である。それによつて、子も達は段々自分と自分の周圍にある物との相違を辨別し、之れ等の物に關聯して自分の體を或る程度迄支配する事を學ぶようになる。故に我々の主要なる目的は、感覺の訓練に於いて豊富なる環境を與へる事により、此の二つの成長を容易ならしむることである。聽覺を鍛へる同時に、リズミカルな運動と唱歌を通して肉體的統制を抜けつゝ筋肉的調整の種種の形を訓練し得ることだが、音樂の獨特なところである。而して斯る間に黎明期にある心は歌の言葉を記憶し、音の色々な速さや調子等を比較したり區別する事を學び、藝術の最も偉大なるもの、一つの最初の美的經驗を重ねつゝあるのである。加之、之れは團體的活動と、それに伴ふ、社會的訓練を同時に立派に果し、幼兒にこつて非常に必要である變化を提供する。そして最後に、之れも重要な事であるが、大概の子も達は完全に音樂の時間を喜ぶのである。最近の二十五年間に於いて、音樂教授は「音樂の鑑賞」を普通に稱ばれてゐる所の方向に沿ふて非常な發達を遂げた。それは、作曲を學ん

だり奏樂をするのとは全く異つて、音樂を聽く技巧を學んだり、良い音樂の意味を解釋したりする事であると言つてよいであらう。蓄音器の機械的進歩、放送音樂、音樂會に行き易くなつたこと等々は此の聽き方を學ぶ機會を遙かに發達せしめた。これは、此の發達が正しい餘暇の使用に對する強い關心を合致し、又人々が餘暇の正しい使用には教育を必要とする事を強く認識して來た云ふ重要な社會的意義に他ならぬ。音樂の基礎的教育に關係ある幼兒教育家は、現代の心理學が幼兒期の importance について吾人におしへてゐるところの中で特に全體としての教育的構成を無視してはならない。

カーネル女史は更に、音樂の美的喜びに貢献する要素の概要に就いて簡単に説明した。即ち民謡調、子守歌、唱歌遊戲、モリズミカルな作業、及び耳の訓練の爲の簡単な跳躍遊び等の價値について述べた。尙、よい技巧と純粹な調子の重要性を強調し、「教師は最初の印象を正しきものたらしめよ」と言ふ金言を心に銘記しなければならぬと強調した。

自然研究

H・M・クロスラン女史 Miss H. M. Croslan (イギリス)

クロスラン女史は、自然研究について講演し、自然研究に對する幼児の反應に關してなされた觀察の結果を説明した。

記録は、ロンドン、マンチニスター、バーミンガムそれからレーホード市内及び其の附近の學校で集められた。クロスラン女史は、次の三つの部に分類された記録の中から數多の抜書を引用した。

- 1、教室内に備へられた自然表 Nature Table に關する記録

- 2、教室内にある花を中心とした記録。

3、動物がある事により起つた結果についての記録調査は必ずしも完全ではなかつたとしても、それは學齢前幼児及び幼稚園期の子さも達が次の如きに特に興味をもつた事を示して居る。

1、動物の運動。

2、動物を飼ふ事。

3、植物の成長する變化。

4、それは花の咲く事や色をもふくむ。

總て之れ等の出來事は觀察することが出來、又其の研究結果の大槻のものは常に觸れる事の出来るものである。若し斯くの如き研究が各學校で發達することが出来るなら、それは又子さも達の美的經驗のために備へられる事にもなるであらう。

女史は更に述べて

「多くの子さも達は、學校の周圍に空地がなく、而かも一定した時間割に縛られるために、斯くの如き鑑識から遮断されてゐるのである。水仙は、學校の時間割には従はないで太陽光線や溫度や水に従つて咲く。毛蟲は一日の中での自分の都合のよい時間に糸を吐く——それは多分時間割にある自然研究の十五分間の時間ではないであらう。蜻蛉は時々晝食の休み時間の間の真晝に、長い幼蟲の状態から出て来る。我々が子さも達と其の周りにある植物や動物を注意すれば注意する程、自然研究といふことは、一週間の時間割の中で僅か三十分ばかりでは不充分だと言ふ事のみでなく、それが一人一人の子さもの環境に於いて實に貴重なる役割を演ずるものであると言ふ事が益々明らかになつて來る。花や成長するものゝない子供部屋は、不良住宅地區に於ける呪はれたる家の如き學校と同様に誤つて居るのである。

クロスランド女史によつて引用された記録は又、幼児が物を集める事に對して非常に熱心である事、それから彼等が動物の活動及び植物の形や色や其の變化等を觀察する事に非常な注意を集中する事を示した。

兒童藝術——キゼック教授の發見。

ウイールヘルム・ヴィオラ博士(維納) Dr. Ulrich Viola

兒童藝術(こどもじゆつ)、それは一つの矛盾ではあるまいか。我々は兒童藝術(こどもじゆつ)を話す場合に二つの條件を前提として話さなければならない。第一は子(こども)に對して子(こども)自身の論理(その正否は別問題として、とにかくそれは大人の論理とは異なるものである)の權利を認める事、即ちそれは子(こども)自身の人格に對する權利であり、従つて我々は其の子(こども)に對して或る敬意を表さねばならないのである。第二の條件は、我々は藝術(はつじゆ)は何ぞやと言ふ事を理解しなければならぬ事である。若し藝術なるものが、創造的なるもの、天才的なるもの、根源的なるもの、眞に力強きものであるとするならば、我々は兒童藝術(こどもじゆつ)を單に熟練(じゆりん)の云ふ事柄であるとするならば、兒童藝術(こどもじゆつ)を云ひ得ない。

兒童の藝術の發見者、フランツ・キゼック教授 Prof. Franz Cizekは一八六五年會つてはオーストリアに屬し今はチエッコスロバキヤに屬するボヘミヤに生れた。キゼックは十九歳の時、藝術學校に學ぶ目的を以つて維納に來た。彼は、子(こども)の多い貧乏な家族の家に泊つてゐた。此の子(こども)達は、彼の室に入つて來ては彼が繪具をつかつたり描いたりするのを見て、繪具(えぐい)鉛筆(えんぴん)筆(ひ)を呉れ(あ)ねだつた。彼は喜んで之れを與へた。彼等は何の危惧(きぐ)も躊躇(ちうりよ)もなく繪を描いた。その家の反対側には板塀(いたべい)があつた。そこで少年達は學校から歸つて來る(こ)チヨークの落書(おちゆき)をした。彼等はそれが非常にしたが

つたので、我れ先に描かうと争つた。そして彼等の描いたものは之れも非常に自信のあるしつかりしたものであつた。彼等の作品は毎も同じ出来栄えを示した。それはキゼックが後に言つた如く、永遠の法則を啓示したのである。其の後キゼックは幾つかの國々に於いて子きも達の描く圖畫を観た。そして常にそれ等の繪が類似してゐる事を發見した。

丁度其の頃、十九世紀の末葉であるが、藝術界に於いて所謂セセッジョン派と呼ばれる新しい運動が初つた。若き藝術家達は古い人々——所謂アカデミック派の連中から分離して行つた。茲に於いてキゼックは維納に於ける是等セセッジョン派の人達と親交を結んだのであるが或る時彼等に此の彼のゐた家の子きも達が曾つて描いた繪を見せたのである。それを見て彼等は非常に驚嘆した。そして彼に子きも達が思ふさまに描けるような兒童藝術學校を開く様に勧めた。そこでキゼックは、一八九七年に、世界で最初の、兒童藝術のクラスを創めたのであるが、當時は勿論それは全くの個人經營であつた。

彼の革命的思想——子きもとにすきなものを描かせ、塗らせ、眞似させ、又彼等自身の問題彼等自身のお手本を選ばせ、決して子きも達の作品を直したり觸れたりしないと言ふ——が強い反対を受けたことは容易に想像の付くことである。然しながら、時のオーストリアの文部大臣は、或る外國人の來訪者からキゼックのクラスの事を話され、其の「維納には驚くべき人物がるる」今まで賞讃したのを聞いて、遂に自らキゼックの此の「少年の藝術の組」を參觀に來た。其の結果大臣は之れこそ國立の藝術クラスとしなければならない。と言はれ、斯くて一九〇四年に至り、此のクラスは國立藝術學校の一部となつた。誤解のないやうに斷つて置くが、其の「少年の藝術の組」から藝術家を出す事は、決してキゼックの目的としてゐることではないのである。世間には既に餘りに多くの藝術家がる過ぎるゝ彼は言ふ。彼はこの組を試験的のクラスとみなしてゐる。そこでは、四、五歳から、十四歳迄の子供達が、其の發達の程度に従つて、幾つかのグループに分けられて、大人に

よつて妨げられるこなく全く自由に自己を表現する事が出来るようになつて居る。彼は自分が子供から學ぶのだと書いてゐる。彼は子も達を教へない。彼は唯子も等がゲシュタルテン Gestalten (多少なりとも組織し、形成し、創造するこゝの意味を持つてゐる) するこゝが出来るような雰囲氣を創つてやるだけなのである。

キゼックは所謂發情期と稱ばれる時までの間に(發情期になるこ大多數の子も達は藝術の分野に於ける其の創造力を失つて了ふ)自己を表現する機會をもつた子ももは、後になつて彼が如何なる職業を選んでも、其處で此の創造的衝動を保持するこゝが出来るものだ」と信じて居る。茲に我々は非常に重要な點を見出すのである。私は我々の全文化の運命は一つに、眞に創造力のある男女が充分にゐるかどうかといふ事にかゝつて居ること思ふ。若し斯る人間が大勢ゐないならば、我が全文化は、遂に衰滅せざるを得ない。唯に幼稚園や保育學校に於いてばかりでなく總ての學校に於いて、又更に其の圖畫や藝術の部科のみでなく其の全課程に於いて、キゼックの子ももに關する此の偉大なる發見が採用される時が早く来て欲しいものである。其の時こそ子も達は、其處で殆ど生れた始めの時から創造的で而も力強くあるやうに育てられるのである。

(ビオラ博士は子ももの圖畫の描いてあるランプにはあるガラス板を澤山に見せられたが、それは非常に興味を惹くものであつた)。

會議第三日 八月十三日 火曜 午前十時

最近に於ける學齡前幼兒教育運動の進展に關する報告 (つゝき)

議長メアリー・リーバー女史

英國

グレース・オウエン女史(幼稚園部書記)はイギリスに於ける此の運動の最近の歴史と進歩を概説したが、特に一九三一年の經濟的危機により、新しい保育學校の建設に對して非常に制限が加へられ、そして此の事が反つて斯の運動の發展を促進したと言ふ事を述べた。英國に於て、政府の補助を受けつゝある託児所(保育學校)の數は六十六あるが、此處で五千の子どもが、保育されて居る。然し最近政府は、社會的狀態が子どもの健康によくないような地域に於いては、新しき保育學校の必要であることを認めだと言はれる。故に今後五、六年の先には、公認の保育學校が、非常に増加するであらうと豫想されるのである。

一方此の間國家は非常時に際會し、全國的なる失業、貧困又逼迫せる社會情勢等に時局多難に陥れる爲に、社會事業方面に於ける活動が活潑になつて來た。其の中に於いて、兒童救濟財團の Save the Children Fund 臨時戶外保育委員會 Open-Air Nurseries Committee が八ヶ所の臨時託児所を開いた。そして其中の四ヶ所が文部省に公認され、政府の補助を與へられることになつた。

又上流階級の人々の中に保育學校に對する興味が非常に昂まつて來て、月謝を取る個人經營の保育學校が發展して來た。又新しい教育課程度が發達してきた。ロンドンミランチュスターの大學生では、最近就學前幼兒教育に關する師範科を設けた。保育學校教育の本質及び能力としての幼兒保育標準の改善と研究が急速に擴まりつつある。そして今や保育學校は、ロンドン及び地方新聞の記事材料として取扱はれるようになつた。

英國保育學校協會は、一九二三年以來、保育學校教育に關する研究報告の發表、並に保育學校を健康及び教育に關する

國家制度の基礎をすぐしきどふ要求を國民の強力なる輿論にまで昂めるといひ、此の一一つの爲に働いてゐる。此の場合の活動其の影響は最近十年間に著々と效果を收めつゝある。そして特に最近の二ヶ年間には、カーネギー財團の援助のお蔭で色々の方面に其の宣傳を行ふ事が出來たのである。是れ等の活動の中でも最も重要なことは全國に協會の支部を組織する事であつた。各保育學校はロンドン教育局の監督に服さなければならぬのであるが、然し實際の命令は直接には夫々の地方の教育當局から發せられるのであるから、各保育學校に對する此の征服は各町々に於いて何度も何度も氣長に繰り返へしながら少しづゝ獲得して行かなければならぬのである。

保育學校協會はまた、現在全國的に行はれて居る不良住宅地區改良事業及び住宅改善事業と關聯せしめて保育學校設置の大々的なる運動を指導しつゝある。此の運動には中央政府當局に對する建議地方教育當局及び住宅事業當局への陳情、英國都市計畫協會及び労働者教育協會の協働、映畫及びパンフレットの作製、協議會ヨークの大監督によつて始められた熱烈な運動、又各支部による多くの事業等がある。此の事業は、未だ進展の途上にあり、保育學校が眞に國家の教育組織の基礎となるまでは努力を弛める事は出來ないのである。

スエーデン

アン・ホルムベルグ女史 Miss Anna Holmberg (Freiberg Institute of Sweden) (スエーデン、フレーベル研究所) は曰く、色々の點に於てスエーデンは幸福な國であり、嬰兒や小學校の兒童の正しい取扱ひの爲にも比較的よい設備がなされてゐるが、唯學齡前幼兒の教育だけは未だ餘りに個人の力に委せ過ぎてゐる。スエーデン・フレーベル協會は現在斯る事業の唯一つの中心であるが、會員に對する教育の爲めばかりでなく、一般の人々の間にもその運動についての興味や理解を起させるために、全國各方面に於いて講演會や講習會等を行つて居る。

二十八の町三三つの工業區に百以上の幼稚園がある。是れ等の中十一の町では一部の幼稚園が地方廳の補助を受けてゐるが、其の他のものは皆個人經營である。今秋ゴーテンブルグの町立學校では、二つの實驗的幼稚園を開かうとしてゐる。又過去數年間に於いて一つの病院がフレーベルの正式の教育をうけた助手を傭つてゐる。

スエーデンの幼稚園に於いては、子供の保育時間は一日の中三時間以内が普通である。年齢は四歳から七歳まである。そしてスエーデンの子も達は七歳から小學校に上るゝになつてゐるので、幼稚園は特に必要なわけである。此處で子も達は創造的遊戯を通して、自由に自分を表現する事が出来るし、又野原や森や道路に於ける經驗によつて其の印象を累積する事が出来るのである。ホルムベルグ女史は、港を見に行つて歸つて來た子も達がフレーベル式積木で遊ぶ様を説明した。初めて港に行つて歸つて來たあこでは、多くの子も達は鉛々一人で、或は二人が三人位のグループでボートを作つた。日に日にボートは上手になつて行つたが、二度目に港に行つた後では、更に多くの點で改良されてゐた。彼等は自分達の家から必要とする物を持つて來て、木や紙や粘土で色々のものを作つた。そして最後に皆は一緒になつて、埠頭場や倉庫や起重機を作り、又各々異つた國から來る船(バナナや石炭を積む蒸氣船)を造つた。定期的に兩親の會が開かれ、母親と教師との間に密接な連絡がとられることは、教師の爲にも母親の爲にも大いに刺戟となり效果がある。

インド

アナスヤ・バース夫人 Mrs Anasuya Pearce (インダのグワリヤ) (Gwalior, India) は次の如く報告した。インドの人口は非常に多く而かも急速度で増加してゐるが、小學校に行かなければならぬ子も達が五千萬人以上ゐる。然し現在では、いの中の僅か四分の一の者が小學校に上つてゐるに過ぎない。故に學齡前幼兒の教育問題が適當に又大々的に取上げられるまでには、未だなかへであることが分るであらう。尤も今日でも五歳迄の子も達の教育が大切であるといふ

ふここのを知る人々は自分の努力で苦心し乍ら之を實行して居る。其處には一つの輝しい希望がある。即ち、例へその分野においてなされた仕事の量が、その分野の大きさに比較して非常に小さいものであつたとしても、其の實際の働きは非常に高い標準にあるのであつて、範圍の大きさに關係なく輿論に對して大きな影響を及ぼして居るといふ事である。バース夫人は更に、學齡前幼兒の教育施設に働く教師達の訓練が始められたことインドの各所に於ける幼稚園年齢の子ども達の爲の學校について述べ、尙、彼等が當面せる色々の困難について語つた。

彼等が現在當面しつゝある困難の一つは、インドの如き貧乏の國に於いては必要なる物資が非常に高いことである。其の結果として、個人經營の學校では、大概、學校を最も必要とする普通の人々には到底支拂ひ兼ねるような月謝を課さなければならぬのである故に、現在インドに於ける此の運動は、大衆の必要として本會議に現はれた問題のほんの端しきれに觸れて居る程度に過ぎない。

此の國の廣大なる面積はまた他の色々な方面に於ても同様に困難を惹き起して居る即ち學齡前幼兒の教育事業に携つてゐる人々に亘つて、お互に接觸し、お互の仕事の智識が齊すところ力づけを感じる事等は到底困難である。此の會議の一つの結果として、インドに於ける學齡前幼兒教育に携る人達が、本學齡前幼兒教育部會の援助により、相互に密接なる關係をもつに至るよう希望したい。

もう一つの困難は、凡ゆる教育的事業の中でも最も難しい此の幼兒教育の訓練を受けた教師を得る事である。インドは貧乏な國である。だから長く西洋に來て教育をうけることは、ほんの僅の運のよい人だけしか出來ないのである。

結論としてバース夫人は述べた。

「我々の當面してゐる多くの問題を解決する鍵として望み得る唯一の方法は最も熱心なる幼兒教育家を養成し、更に此の

人達をして他の人達を養成せしむる事である。茲に於いて私は皆さんの援助を頂き度いのである。皆さんは智識をもち、そしてそれを我々に下さる事ができるのである。そして、インドは決して感謝を知らない國ではない。恐らく、インドは皆さんの贈物を、何時かは幾倍かにしてお返しする時があるのであらう」と言つた。

大戦後のハンガリー

H・エワード・フルーラー氏(児童救済財團) Mr. Edward Fuller (Save the Children Fund)

「世界戦争の前のハンガリーには、多くの進歩した社會的施設があつた。特に託児所・幼稚園(近時普通に呼ばれる言葉であるが)は、その中でも、相當に目立つてゐた。幼稚園は一八四一年の様な昔に、児童保護事業の開拓者テレサ・ブルンズウイック伯爵夫人 Countess Theresa Brunswick の力によつて設けられた。戰争による損害・窮乏、平和の國境設定、是れ等に伴ふ經濟不況時代には現今まで續いて、社會事業の擴張を阻害して來た。然しそれにも拘らず特に學齡前幼兒教育の分野に於て——ハンガリーは其の文化的傳統に値ひする進歩を遂げてゐるのである。

大戰直後英國兒童救済財團によつてアタベストに配置された應急救済事業——食物・衣服——の責任者として、ローズ・バイカイ女史 Miss Rose Vaikai は貧乏の問題を其の最も悲惨なる部面に於いて解決した。

女史は、直ぐに新しき社會情勢が要求して居る學齡前幼兒教育の型態は、子どもの完全な終日に亘る保育にあると語った。子ども等の託児所に於ける生活は、不幸な經濟的狀態のために、低下されたところの其の家庭に於ける生活に出來るだけ似たようなものでなければならない。斯の主義をもつて女史は國際兒童救済聯盟の援助の下にアタベストに於ける最も貧乏な子ども達のための託児所創設に着手した。女史は後に此の聯盟のハンガリー代議員となつた。

是れ等の晝間託児所は家庭生活の普通の狀態を再現しようとして居る。其處では、子ども達を一日の大部分の時間(午前

八時より午後五時迄世話をし、家庭生活に缺けてゐる所を補ひ、更に其の肉體的、道徳的發達を助ける。そして子らも達を通じて其の両親にまで働きかけ、彼等が其のぼろ／＼の家庭を作り直す様に助けを與へ且つはげまし、又両親と子供の間の弛緩したつながりを強くし、親としての責任感を覺醒させるのである。

此のハンガリーに於ける國際兒童救濟聯盟の晝間託児所のそれでもを訪ねるならば、先づ誰でもそれが非常に簡単に驚くであらう。此のスバルタ式の簡単さの背後には一つの主義がある。バイカイ女史の聰明なる意見によれば、託児所は子ども達の環境にして能ふる限りの最も高いレベルに於て子ども達の家庭に於ける普通の生活階程を再現せねばならないといふのである。

其の同じ主義が託児所事業の教育的方面に適用される。最も高い、最も新しい教育理想はカリキュラム（課程）を形づくらねばならぬ。然し、子らも達が家に歸つてから其の自己表現の衝動は、彼等の兄や姉達の家庭的な作業の唯中にはけ口を見出さなければならぬ時、彼等は地に落ちなければならぬのだ云ふことを決して忘れてはならない。

それから間もなくバイカイ女史は、ブタペスト市に近いペスト郡の町村に、同じ様な施設を組織する爲に招聘された。郡當局は町村に對して建物を建てる義務を負はした。其の経費は、内務省より補助され、設備はハンガリー赤十字社によつて備へられた。そして教師の俸給は文部省半額を支出し、残りの半額は郡當局が負擔する。給食費用は、貧しい税金の中から支辨される。而して一般に救護 Poor Relief をうける者は、其の一部の代償として何か仕事をしなければならぬことになつてゐるので、此の人達は一ヶ月に一日だけ晝間託児所のために働かなければならぬことに定められた。

オーストラリヤ

ビクトリヤ託児所協會 Nursery School Association of Victoria からのメッセージを持つて來たバーバラ・ハーマン

夫人 Mrs. Barbara Burton は次の如く述べた。「幼稚園聯盟 Kindergarten Union 最初其の約一十八の幼稚園を以て三歳から五歳迄幼兒の教育的必要に備へたのであるが、やがてビクトリヤの保姆養生所長ダーティッシュ女史 Miss Gutierrez がヨーロッパニアmericaに於ける一ヶ年間の事業の方法に關する研究を遂げて歸朝した結果、新しく一歳半からの子らの爲の保育學校 (Demonstration nursery School) を開いた。最初は或る幼稚園の屋上を改造して此の保育學校に使用するに至った。そして保育學校委員會が一年間だけ其の經營に當るに同時に、其處で有資格の保姆に對する再教育を行つた。そして第一年の終りには、地方幼稚園委員會がこれを引受け、保育學校委員會が更に他處で自由に其の活動をなし得るようになった。 Demonstration Nursery School Committee

斯くて保育學校教育は幼稚園、孤兒院及び託児所等に於いても行はれるようになったのである。

此の事業は最近更に發展して、開發保育學校 Guidance Nursery の設置が報告されて居る。それはカーネギー財團の多大なる援助によるものであるが、メルボルンの精神診療所、外來診療所及び小兒科病院等と密接な連絡を以つて居り、其の事業は七歳までの子らを取扱ふ小兒開發治療所 Child Guidance Clinic の仕事と類似して居る。

多くの他の國の同じようにオーストラリヤも亦經濟恐慌の波を免れなかつた、そして斯る不況時代に於いては教育に關するには、第一に後廻しにされるらしいと認められた。そこで、保育學校委員會の澤山の仕事も資金の缺乏のために之れを實行する事が出來なかつた。何故なら委員會の事業は、一一一の大口の寄附がなくなつた爲に一般の醸金のみによつて行はれなければならなかつたからである。然し保育學校の仕事の方法についての努力は、つづけられて居る。そして五年間の努力を續けるならば彼等は少く共何人かの人達に、幼兒には、單なる肉體的保護よりも、更に必要なものがあることを確信させることが出来るであらう。斯くて彼等は、オーストラリヤの全土に於いて總ての子らの爲に此の保

育學校が奉仕し得る日の来るのを待望して居るのである。

ニュージーランド

エヌ・エー・アール・バーラー夫人 Mrs. N. A. R. Barrer は「リュージーランド」に於ける教育的標準は高いものであるが、(無料小學校及び中等學校は全部無料である)、子の生活に於いて最も大切な學齡前幼兒期の教育に對しては政府は僅かの援助しかしてゐない。所述した。

現在學齡前幼兒教育に對する仕事は自由幼稚園協會 Free Kindergarten Association が之れに當つて居り、それは五つの子ども達のための大きなセンターを持つて居る。

一九三三年の記錄によれば、ニュージーランドに於ける幼兒のための學校は三十三あり、其の子の數は、千八百五十九人で一九三二年の千八百〇四人より増加して居る。保育時間は一週に五日、午前九時から午前十一時迄である。是れ等のセンターは入園希望者が非常に多いにも拘らず、財政と物質が足りないために其の全部を入れる事が出來ず、多くの子どもは長い間待たされねばならぬ。一九三三年までは政府は此處の幼兒一人當りにつき年四ボンドの補助金を支給してゐたが、一九三二年制定の財政法 Finance Act が實施されるになり、一九三四年以後は學齡が六歳と定められたるため文部省は保健監督のみをすることなつて補助金は打ち切りとなつた。ニュージーランド自由幼稚園協會は幼稚園に關する一般的政策を統制してゐるが、然し各町村に於いては夫々町村會が教師の俸給を拂つて居り、各センターには長がゐて生徒の教育上の責任をもち、又其の區域内の各學校の教育政策を監督して居る。

幼稚園に上つてゐる子ども達は、主としてアングロ・サクソン系のものであるが、少數のマオリ一人や支那人やヒンズー人の子どもまで居る。そこでは階級や人種の差別はない、子ども達は、階級だとか信仰だとか又人種だ等の意識を持

たぬ眞の國際主義者である。何故に大人は、あの様に美しい友情へ、其の偏見や偏狭を吹きこむのであらうか。

スコットランド

アグネス・ムアー女史 Miss Agnes Muir

一九三四年に於いてスコットランドには總計十九の保育學校があつた(アバーディンに一つダンディに一つエディンバラに一〇、グラスゴウに七つ)。

其の後「匍匐兒」のため遊戲部屋が二ヶ所の保育學校内に設けられ、又無名の寄附者によつて新しい住宅地内に、之一ヶ所設立された。尙、ダンディにも、もう一ヶ所建てられた。

エディンバラの市會は各保育學校に對する補助金を増額したが、然し當局の手による新しい保育學校の設立を見るまでには至つてゐない。

保育學校の他に、スコットランドには、匍匐兒の遊戲部屋と運動場が澤山ある。エディンバラには斯の種のものが篤志保健事業家協會 Voluntary Health Workers Association によつて十六ヶ所組織されて居る。此の遊戲部屋の狀態と地位とは各地方によつて様々である。或る所では自由遊戲に重きを置き、或る所では規則的プログラムを嚴守して居る。新設のものゝ中一、二の所では明らかに保育學校の理想に近づくゝある。一ヶ所の遊戲部屋に要する経費は平均して一ヶ年六〇ボンドから七〇ボンドである。

スコットランドに於ける多くの保育學校によつて組織されてゐる民間保育學校委員會の熱意が賞讃される一方に於いて、かやうな私營保育學校の増加が反つて當局が更に多數の公設保育學校を建設することを妨げ、或は延遷せしむることになりはしないかといういふ問題もある。然し開拓者たる是れ等の保育學校は、保育學校の行くべき道を示し、且つそ

れが社會に對して利益ある所のものであることを確證した。公共團體は遺憾ながら未だ是れ等の開拓者達の努力に従ふさせず、我々の教育制度の中に於いて重要な此の必要を進んで充してくれる代りに、僅かに補助金を交付することによつて其の市民的良心を慰めてゐるかの如くである。

篤志的な事業のみでは一歳から五歳迄の年齢階級の子もも達は非常に多いのであるから、此の全學齡前幼兒に保育學校を與へるゝ云ふ重大問題のほんの一端にしか觸れる事が出來ないのである。曾つて當局によつて設立された一二三の保育學校の經費が餘り多くかかるので之れ以上増設する勇氣をなくしたのかも知れぬ。

此の公設保育學校の經費は確に必要以上に多額であるが、それは各保育學校があまりに小規模過ぎるためである。大きい保育學校程其の子も一人當りの經費は減少させる事が出來る。」

アイルランド

モリー・マックネイル女史 Miss Mally McNeill は曰く、アイルランドに於ける保育學校運動は未だほんの初期にあり、多くの他の國々が既に經驗し克服してしまつた困難を今經驗しつゝあるのである。

長い間、アイルランド人の考へゝ努力とは他の方面の問題に向けられてゐた。多年の政爭の結果、一九一二年遂に、國は全く二つの地方に分裂した。即ちアイルランド自由國と北アイルランドである。其の時から初めて彼等は其の國內の整備に著手し出したのである。そして境界線を挾んだ兩地方の輿論は、差迫つた諸問題に關心を持つに至つた。學齡前幼兒教育の問題は其の一つである。然しながら、それは全く不良住宅地區及び貧困階級の問題に關する見方から進められたのであつて、純粹の教育的見地からは、未だ全く考へられなかつた。

北アイルランドに於いては、一九一三年に制定された教育法は保育學校に關して英國法に於けるゝ同じ條項を含んで居

た。(教育當局は未だ其の法律に含まれた權力を實施してゐないけれど)。北アイルランドに於ける唯一の保育學校はベルファストにあり、それはベルファスト學校同窓會 Post Students Association of a Belfast school によつて一九二九年に開設された。此の一つの見本は、確に同市民の輿論に影響を與へた。此の他、他の學校同窓會も亦一つの保育學校を開く事を計畫しつゝあり、アルマーナガ Armagh の間に之れを設ける豫定で暫く前から考へられて居る。アイルランド自由國に於ては、此の事業は殆ど行はれてゐない。ダブリンに於いても一つも保育學校は具體化されるに至つてゐない。然し既に具體的な計畫の第一歩が或る個人によつて踏み出され、保健局から其の敷地の提供を受ける契約が結ばれた。

ウェールズ

セシル・デンバリー女史 Miss Cecil Denbury は、ウェールズに於ける保育學校運動に世間が興味を起し始めた事について、簡単に報告した。そして、經濟不況の暗雲が彼等の上に暗い影を投げ、そしてそれが今日まで、保育學校協會南ウエールズ支部によつて實行されてゐる熱心な宣傳から生み出さるぐれど確實な結果を妨げて居る、ことに付いて話した。

二つの臨時戶外託児所が失業者の手によつて、元埃捨場のやうな所に建てられ、すばらしい仕事がなされた。それは、既に良い結果を生み子らも達の健康と習慣を改良し、其の附近の地域を改善しつゝある。ウェールズの教育當局も今や動きつゝあり、間もなく三つの新しい保育學校が開設せられるであつた。

バーネスチナ

マーチア・トウベンハウスマ夫人 Mrs. Matia Taubenthal Teachers' Association of Jerusalem (ヘルサレム教師協會) はバーネスチナの幼稚園運動に付いて簡単に説明した。

其の他の國々

グレース・オウエン女史は、ヘリオス・ブレナード女史 Miss Heliose Brainerd (汎アメリカ聯邦的協同組合本部、ワシントン) Chief Division of Intellectual Co-operation of the Pan-American Union, Washington によつて準備された。ラテン・アメリカ諸國に於ける學齡前幼兒教育運動に關する報告、及び支那、カナダ、サン・マルベール、ニカラグワ、ペネツラ、ファイフ等の通信員からの報告から要點を抜萃して朗讀した。

此の他に未だ報告の來ない國が澤山あるけれども、社會の子らも達の全人格の將來の發達の爲めに、最善の環境を確保するゝの必要性に付いて世界的に覺醒しつゝある事は明らかである。

決 議

質問の討論の後に、満場一致で次の決議がなされ、事務會議にかけて其の採決をまつ事になつた。

兒童の幼少期に於ける教育は極めて重要にして而かも困難なるが故に、保育學校及び幼稚園年齢にある總ての幼兒の教育は、各國の教育當局の義務と責任に於いて行はれねばならぬ。

事務會議 八月十三日 火曜 午前十一時半

議長 グレース・オウエン女史

過古一ヶ年間の成績に付いて次の如く報告された。

通信員

各國に通信員を指名するといふ試みが決められたが、此の試みは成功した。現在二十二ヶ國に通信員が定められて居り、

其の大多數の者は、自ら本會議に出席し或は文書によつて、夫々の國に於ける次の如き情勢を報告し、以つて會議に貢獻して居るのである。即ち、夫れ等の報告によれば學齡前幼兒教育機關及び幼稚園の運動は、全世界に擴まりつゝあり、參加國の大部分に於いて學齡前幼兒の爲に保育學校の開設が行はれ初てるといふ興味ある事實を示して居る。多數の希望によつてこれ等の報告は近く刊行される筈である。

國際的圖書

保育學校の子もも達のために、支那、ドイツ、英國、ハワイ、インド、日本及びアメリカ合衆國の諸國に於ける子ももの生活を示す生き生きとした繪を與へるための本が編纂され、目下其の刊行を實現すべく努力されて居る。又アメリカの十錢ストアを通して賣られてゐるやうな廉價本を他の諸國でもつくり度いゝ言ふ意見により努力が拂はれて來た結果、同種の澤山の本が出版されるやうになつて來た。

會議の整理

英國保育學校協會は其の夏期協議會を世界教育協會聯盟學齡前幼兒教育部會の會議に合併した。そしてそれはプログラムの作製に、地方的整理のために最も助けとなつた。グレース・オウエン女史、ホエビ・カスダン夫人 Mrs. Phoebe Cusden さんは、特に此の會議のために熱意を示され、たえず時間をさして努力されてゐる。

教師の交換

アメリカ及びイギリス兩國間に於ける保育學校教師の第一回の交換が、アメリカ大學婦人協會 The American Association of University Women、英語雄辯聯盟 the English Speaking Union 及び英國保育學校協會の共同によつて實現を見るに至つた。即ち、カルホルニヤ、ミルス大學のアリダ・シン女史(本學齡前幼兒教育部會議長)が來年一ヶ年コロムビア

市場保育學校 Columbia Market Nursery School (ロハーリン市會教育當局所管) に行へるにになり、其の代りにクラリサ・ハロウエル女史 Miss Clarissa Hallowell が毎時に、ミルス大學に行くことになった。

此の仕事が、斯業の國際的協力を一層固くし、且つ知識と経験を深める手段の一として發展するところが希望されて居る。

將來に關する諸計劃

是れ等の計劃は各會議間の仕事の關聯を緊密ならしめるための種々なる調整を考慮し、其の中には、調査研究の著手、報告書の發行、學齡前幼兒教育運動を世界的に發展せしむること、戰爭に關係した玩具及び遊戯が子供に及ぼす心理的影響の研究等が含まれるが、是れ等に關して次回の會議に報告がなされるよう希望された。

右の報告の件は承諾された。

組織

本部會の事業方法並に組織に關する勸告を含む幹部案が討議された結果、其勸告が採用されることに決議された。

先づ本部會の仕事を運ぶ方法と手段について討議され、それは副委員が指名され財政問題を考究し部會に報告することに決められた。そして、次の人々が副委員に指名された。役員ホエベ、ガスダン夫人、フライン女史、ディ・エッチ・ゴルズプロー氏 Mr. G. H. Goldsbrough リーバー女史 Miss Leeper

役員選舉

ゲレース・オウエン女史(英國)は、次の二年間、部會の議長たることに満場一致で選ばれた、尙、メアリー・リーバー女史(アメリカ合衆國)は書記に、アリダ・シン女史(アメリカ合衆國)は副議長に夫々選ばれた。

決議

八月十三日火曜の學齡前幼兒教育部會公開會議に於いて議決した次の決議を本會議に提出されるやう正式に決定された。

「兒童の幼少期に於ける教育は極めて重要にして而かも困難なるが故に、保育學校及び幼稚園年齢にある總ての幼兒の教育は、各國の教育當局の義務と責任に於いて行はねばならぬ」。

八月十五日に本部會の事務會議が再開され、部會の財政狀態に關する研究を附託された副委員會より次の如き答申があり、満場一致で聯盟幹部當局に傳達するやう決議された。

- 1、學齡前幼兒教育部會は聯盟幹部當局に對し次の勸告を傳達す、即ち加盟協會より納入せる入會金の一部は當該加盟協會の最も關係ある部會に分配せらる可きこと、尙其の入會金は當該部會に必要なる臨時費に使用せらる可きこと。
- 2、聯盟が各部會の事業費を支辨し得るに至るまで、各部會は其の各自の事業に對し特に興味を寄せる國家團體から多少の補助を乞ふ事を認めることが、且つ斯る補助は、聯盟の本部を通じて取扱はれること、本部は之れを該當部會に傳達すべきこと。

(以上)